

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2026 年 3 月 26 日作成 第 1 版

研究課題名	心臓 MR 検査における心筋マッピングの施設基準値の検討
研究の対象	2022 年 9 月～2029 年 3 月の間に、横浜市立大学附属市民総合医療センターにおいて心臓 MR 検査を受けた患者さんのうち、心筋マッピングが撮像された患者さんを対象とします。
研究の目的	近年、心臓 MR 検査ではマッピングという新技術が使われるようになりました。これは、心臓の筋肉の状態を、数値化（T1 値、T2 値など）する技術で詳しく表すことができる画期的な方法です。しかし、この測定値は、病院にある MR 装置の種類や設定によって少しずつ異なるという特徴があります。そのため、患者さんの心臓が「健康な状態」なのか「病気の状態」なのかを正確に判断するには、まず当院の装置における「健康な方の基準値」を正しく決めておく必要があります。本研究では、過去に当院で心臓 MR 検査を受け、検査の結果「心臓に異常がない」と診断された方の情報を詳しく解析します。当院独自の「健康な状態の基準値」を明らかにすることで、今後、心筋症や心不全などの心臓病をより正確に診断し、早期発見や適切な治療につなげることを目的としています。
研究の方法	MR 画像から画素値を計測して、T1 値及び T2 値について検討します。 いずれも通常の診療で得られた情報を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究期間	西暦 2026 年 5 月 21 日（研究機関の長の許可日） ～ 西暦 2030 年 3 月 31 日 情報の利用を開始する予定日：西暦 2026 年 5 月 21 日（研究機関の長の許可日）
研究に用いる 試料・情報の項目	【情報】診療録から以下の情報を収集します。 ・背景情報：年齢、性別、身長、体重、喫煙歴、飲酒歴、既往歴、合併症 ・バイタルサイン（心拍数、血圧） ・血液検査の結果：血糖値（HbA1c、BS）、血液の状態（Ht、LDL、TG、HDL）、腎機能（eGFR）など ・画像検査：心臓 MR 検査（T2 強調画像、動画 MRI、遅延造影画像、T2 値、T1 値、T2*値）、画像所見
試料・情報の授受	本研究では、外部機関との情報の授受はありません。 情報は、当院で少なくとも 5 年間保管します。 廃棄する際は、個人を特定できないように処理した上で復元できない方法で廃棄します。

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

個人情報の管理	情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう管理する表（以下、対応表）を作成して、識別コードから個人を特定することが可能になりますが、その対応表は当院外へ提供することはありませんので、当院外の機関が個人を特定することはできません。
試料・情報の管理について責任を有する者	当院の個人情報の管理責任者は病院長であります。その責務を以下の者に委任され管理されます。 研究責任者：横浜市立大学附属市民総合医療センター 放射線部 出川 輝浩
利益相反	本研究の計画・実施・報告において、研究の結果及び結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益の衝突」は存在しません。また、研究の実施が研究対象者の権利・利益をそこねることはありません。本研究は研究費を必要としません。必要になった際には研究責任者が負担して行います。
研究組織（利用する者の範囲）	【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学附属市民総合医療センター 放射線部 （研究責任者）出川 輝浩
本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。 また、情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。	
問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57 横浜市立大学附属市民総合医療センター 放射線部 （研究責任者・問い合わせ担当者）出川 輝浩 電話番号：045-261-5656（代表）	